

令和5年 清瀬市議会第2回定例会開会

令和5年清瀬市議会第2回定例会は、6月8日(木)から下表のとおり開会予定です。☎議会事務局議事係 ☎042-497-2567

月	日	時間	内容
6	8(木)	午前10時～	本会議(初日)
	12(月)	午前10時～	本会議(一般質問)
	13(火)		
	16(金)		
	20(火)	午前10時～	総務文教常任委員会
	21(水)	午前10時～	福祉保健常任委員会
	22(木)	午前10時～	建設環境常任委員会
6	22(木)	午後2時～	議会運営委員会
	29(木)	午前10時～	本会議(最終日)

5月28日(日) 春の市内一斉清掃にご協力ください

5月28日(日)午前9時から11時まで、市内全域で一斉清掃を行います。当日は一斉清掃専用袋にごみを集め、分別して市内17か所(右表参照)に設置される臨時集積所にお出しください。

【一斉清掃専用袋配布期間】
5月15日(月)～26日(金)の平日午前8時30分～午後5時
【配布場所】環境課、松山・野塩地域市民センター
※清掃事務所では配布していません。

☎環境課ごみ減量推進係 ☎042-493-3750
※実施の有無は、当日午前8時に防災無線で放送します。

防災無線を聞き取れなかった場合は、電話で確認ができます(防災無線確認用ダイヤル ☎042-495-7070)。
※家庭・事業系のごみや粗大ごみ、

落ち葉や雑草などは出さないでください。

臨時集積所

名称	所在地
清瀬駅北口アミュー前	元町1-2-11
芝山小学校正門前	元町2-16-8
郷土博物館	上清戸2-6-41
第五中学校正門	中清戸3-258-1
第十小学校正門	中清戸1-454-14
清瀬葉師前歩道	下清戸1-346
環境課清掃事務所	下宿2-553
旭が丘老人いこいの家前	旭が丘2-5-4
第四小学校西門	中里2-1471
市役所本庁舎(東側)	中里5-842
第四中学校正門	野塩3-2-3
野塩地域市民センター	野塩1-322-2
前原橋脇	野塩4・5丁目境
中里山戸公園	中里3-966-1
松山地域市民センター	松山2-6-25
竹丘公園	竹丘3-691-6
第六小学校正門	梅園2-9-45

あなたの力作、お待ちしております!

第15回石田波郷新人賞 俳句募集



清瀬に関わりの深い俳人石田波郷を称えた本事業は、本年も新人賞とジュニア賞を募集します。

俳句界の登竜門と呼ばれる「石田波郷新人賞」と子どもたちの感受性を育む「ジュニア俳句賞」に投句しませんか?

11月26日(日)に①新人賞及びジュニア俳句賞の講評と表彰式②開成高校現役教諭かつ俳人の佐藤郁良氏による講演会「若者たちへの俳句指導」(仮題)③新人賞選者4人による句会「大路の会」を開催予定です。詳細は後日市報及び市ホームページにてお知らせします。なお、表彰式および句会は内容を変更する場合があります。

①石田波郷新人賞

☎応募締切日時点で30歳以下の方【内容】自由(20句1組・表題を付ける)【投句方法】市ホームページ内の石田波郷新人賞投句フォームより応募【選者】神野紗希、佐藤郁良、西村麒麟、村上鞆彦【賞】新人賞(副賞5万円)・準賞(副賞2万円)・奨励賞(大山雅由賞)(副賞1万円)

②ジュニア俳句賞

☎小・中学生【内容】自由【投句方法】所定の応募用紙(市ホームページからダウンロード可)または200字詰め原稿用紙(1句単位で記入)で応募【選者】高澤晶子、谷村鯛夢、永井潮、細見道子

☎申込①は7月31日まで②は9月13日(いずれも必着)までに応募。①は投句フォームから。②は住所・氏名・電話番号・学校名・学年を記入し、直接窓口または郵送で〒204-8511 中里5-842 生涯学習スポーツ課生涯学習スポーツ係「石田波郷新人賞」担当 ☎042-497-1815へ

◆句会「大路の会」について

新人賞応募者のみ参加できます。希望される方は応募の際に「希望する」にチェックをつけてください。詳しくは後日市ホームページで公開します。

清瀬の学校探訪

☎教育指導課 ☎042-492-5111 (代表)

清瀬第五中学校

中清戸3-258-1



教育目標

- ・和敬：明るく思いやりのある人
- ・思索：深く静かに考える人
- ・剛健：たくましく、がまん強い人
そしてそれらを継続すること

特色ある教育活動

○農業体験学習

学校農園でさまざまな野菜等を栽培
地域と連携した花壇の整備などの実施

○体験活動を重視した学習

1年生：校外学習(川越)、スキー移動教室

2年生：校外学習(都内)、

秩父移動教室(みんなで作る思い出プロジェクト)

3年生：修学旅行(京都・奈良方面)

※このほか、「車いすバスケ」「和太鼓体験」「ユニセフ講演」など多くの体験活動を実施。

○OSDGsの視点を取り入れた学習

総合的な学習を中心として環境学習や食育などを実施



ひまわり農園



「力の庭」に咲く夏のひまわり



京都・奈良への修学旅行

◆身に付けさせたい五つの力の現状

全国学力・学習状況調査の調査項目のうち、本市が、身に付けさせたい

①～⑤の五つの力に該当する項目を抽出し、それぞれの達成状況をまとめました。

教科に関する調査	五中 都 全国			
	(平均正答率)			
①生きて働く知識・技能	国語	73%	70%	69%
	数学	60%	62%	60%
②未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力	国語	64%	64%	62%
	数学	45%	40%	36%
意識調査(「はい」と回答した割合)				
③学び続ける力(自分でやると決めたことはやり遂げようとしていますか)	88%	85%	87%	
④清瀬を誇る気持ち(地域や社会をよくするために何をすべきか考えますか)	51%	39%	41%	
⑤生命尊重(いじめはどのような理由があってもいけないと思いますか)	98%	95%	96%	

◆今後の取り組み

○国語：知識・技能の定着を図るために、週に一度、漢字小テストを継続的に取り組むとともに、授業の中でタブレットを活用し、自分の意見を書く活動を積極的に取り入れる。また、授業の中に互いの考えを共有する時間を設け、多様な意見に触れながら自分の考えや意見を再考する活動を取り入れる。

○数学：問題を論理的に考え、筋道を立てて考えることができるように、授業のなかで自分の考えを書かせる機会を積極的に取り入れる。

また、思考力を育てるために、レポート課題を学期に数回出していく。

○その他：「生命尊重」や「学び続ける力」、「清瀬を誇る気持ち」に関しては、全国や東京都を上回る割合だった。今後も地域愛を育めるよう、さらに体験活動の工夫に取り組む。



清瀬の学校探訪は今回が最終回です。これまでの掲載内容は、市ホームページに掲載している市報きよせのPDF版で見られます。なお、初回は令和4年11月1日号で、毎号掲載(1日号：4面、15日号：3面)しています。

清瀬こども俳句

選評＝石田波郷俳句大会実行委員会・谷村鯛夢
※今回の俳句は「第14回石田波郷新人賞」ジュニア俳句賞から。学年は大会時。

夏の風夏のおいをつれてくる……………清明小6年 細井日菜詩

(評) 5月5日あたりが立夏で、暦の上ではここから夏。初夏の季語として風薫る、薫風がある。作者は夏の風には夏ならではのにおいがあることに気がついた。その感性が素晴らしい。たしかに、春の風とはちがうよね。

青空と田んぼの緑ばあちゃんち……………清瀬第八小4年 米津光一郎

(評) 俳句では、緑が夏の季語になる。詳しく言えば初夏の季語で新緑をさすが、もちろん水田の緑も美しい。青空との色の対比もいい。太陽の光もたっぷり。そういうところにあるおばあちゃんの家が大好きなんだね。

ぎりぎりでおさそいが来た夏祭り……………清瀬第三小6年 渡辺初花

(評) 祭だけで夏の季語になり、その関連季語として祭太鼓、みこしなどがある。他の季節の祭は秋祭とか春祭などと季節を明示する。ワクワク楽しい祭。一人で行くのはいやだな、やめようか、と思っていた時に……。